

腹部内臓動脈瘤の関与が疑われた出血性ショックに対する緊急血管内治療に関する疫学研究

2012 年 7 月 1 日から 2024 年 7 月 31 日までに緊急で血管内治療を受けた患者さん

研究協力をお願い

当科では「腹部内臓動脈瘤の関与が疑われた出血性ショックに対する緊急血管内治療に関する疫学研究」という研究を倫理委員会の承認並びに施設長の許可のもと、倫理指針及び法令を守って行います。この研究は、2012 年 7 月 1 日より 2024 年 7 月 31 日までに東京都済生会中央病院救急診療科にて、緊急血管内治療を受けられた患者さんの治療内容や転帰に関して調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただきず、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：腹部内臓動脈瘤の関与が疑われた出血性ショックに対する緊急血管内治療に関する疫学研究

研究期間：研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究責任者：東京都済生会中央病院 救急診療科 入野 志保

(2) 研究の意義、目的について

本研究の目的は、当院救命センターにおける腹部内臓動脈瘤に対する緊急血管内治療の成績を調査し、血管内治療の有効性の評価および今後のさらなる普及を目指すためです。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2012 年 7 月 1 日より 2024 年 7 月 31 日までに東京都済生会中央病院救急診療科にて、腹部内臓動脈瘤の関与が疑われ、緊急血管内治療を受けられた患者さんの治療内容や転帰などの情報を収集し、当院救命センターでの腹部内臓動脈瘤に対する緊急血管内治療の実態について調査・検討します。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、治療内容、転帰など

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表

時にも個人情報を使用いたしません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

東京都済生会中央病院 救急診療科 松矢 玲央

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-17

電話番号：03-3451-8211（代表）